

モニタリング結果報告書 (令和6年度)

1. 施設概要

施設名	あいかわ公園		
所在地	愛甲郡愛川町半原		
サイトURL	http://www.aikawa-park.jp		
根拠条例	神奈川県都市公園条例（昭和32年神奈川県条例第7号）		
設置目的(設置時期)	公共の福祉の増進（平成14年4月）		
指定管理者名	公益財団法人宮ヶ瀬ダム周辺振興財団		
指定期間	R4. 4. 1～R9. 3. 31 (2022年) (2027年)	施設所管課 (事務所)	都市公園課 (厚木土木事務所)

2. 総合的な評価

総合的な評価の理由と今後の対応
<p>利用状況の評価はB、利用者の満足度の評価はS、収支状況の評価はBで、3項目評価はAとした。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類に移行後、2年連続で利用者数は増となったが、目標値にはわずかに達しなかった。収支状況は評価が昨年度のA評価からB評価に下がった。利用者の満足度は極めて良好だった。</p> <p>今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や地域との連携の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。</p>
<p><各項目の詳細説明></p> <p>◆管理運営等の状況 特に「利用促進のための取組」に力を入れており、「あいかわ公園つつじまつり」を開催した。その他、何度来園しても楽しめるマンスリーイベント、公園の特性を活かした自然観察ガイドや、園内周遊ラリー、ふれあいミニ動物園など、魅力あふれるイベントを工夫して開催し、事業計画書の内容どおり取り組んだ。</p> <p>◆利用状況 園内の花・鳥の様子や開花時期、閑散期である冬季の景色の魅力をSNSを活用して日々発信し、積極的に広報活動に取り組んだ結果、昨年度と同じB評価ではあるが目標達成率は96.8%から99.9%に上昇した。</p> <p>◆利用者の満足度 4～7月、12～2月の2回調査を実施し、上位2段階の回答割合が95.9%となったためS評価となった。</p> <p>◆収支状況 昨年度に比べて、駐車場、自動販売機の収入及び利用料金の収入がすべて増となったが、支出も増となった結果、収支比率が99.55%となり昨年度のA評価からB評価に下がった。</p> <p>◆苦情・要望等 1年間で1件寄せられたが、すぐに対策を検討して改善した。</p> <p>◆事故・不祥事等 事故発生直後は、対応の遅れについてクレームがあったが、利用者の立場に立ち、親身に対応するなど適切な対応に努め理解を得られた。</p> <p>◆労働環境の確保に係る取組状況 県による監査、労働基準監督署からの指摘事項はない。</p> <p>◆その他 令和6年度の3項目評価についてはA評価としたが、今後も、公園管理の基本となる着実・丁寧な植物管理や施設管理等の取組を継続し、引き続き、利用者の満足度の高い公園管理に努めてもらいたい。</p>

3. 3項目評価の結果

3項目評価	利用状況 (項目6参照)	利用者の満足度 (項目7参照)	収支状況 (項目8参照)	3項目評価とは、3つの項目（利用状況、利用者の満足度、収支状況）の評価結果をもとに行う評価をいう。
A	B	S	B	<p>S：極めて良好</p> <p>A：良好</p> <p>B：一部改善が必要</p> <p>C：抜本的な改善が必要</p>

4. 定期・随時モニタリング実施状況の確認

月例業務報告 確認	遅滞・特記事項があった月	特記事項または遅滞があった場合はその理由
	なし	
現地調査等 の実施状況	実 施 頻 度	現地調査等の内容
	毎月実施	指定管理者から提出された書類の記載内容と現地の状況を照合した結果、適切に指定管理業務等が履行されていることを確認した。
意見交換等 の実施状況	実 施 頻 度	意見交換等の内容
	月に1回程度	機械設備の老朽化（交換時期）、各施設の課題などについて意見交換した。
随時モニタリングにおける 指導・改善勧告等の 有無	有・ 無	指導・改善勧告等の内容

5. 管理運営等の状況

〔 指定管理業務 〕

事業計画の主な内容	実施状況等	実施状況に関わるコメント
地域と連携した大規模イベントの実施	地域と連携した大規模イベントの実施 ・宮ヶ瀬ダム周辺振興財団が観光型イベントとして地域と連携し「みやがせフェスタ」を春・夏・秋に開催し、あいかわ公園としても関連イベントとして自然観察会などを開催した。 ・地元関係団体との委員会方式で行う「あいかわ公園つつじまつり」（参加者数30,000人）を実施した。	公園や地域の多様な魅力を知っていただく機会となる観光型イベントについて、さらなる連携の強化が図られた。
地域と連携した魅力ある施設づくり	愛川町郷土資料館との連携で「自然観察教室」（開催数12回・参加者数930人）、夏の昆虫に関係した「キング・オブ・あいかわ」（参加者数70人）などを開催した。	地元愛川町が運営する施設との連携で、通年を通して公園の魅力をアピールできている。さらに夏限定企画の「キング・オブ・あいかわ」も定着しつつあり、さらなる魅力づくりに努めている。
利用促進のための取組 ・園内でのイベントを定期的開催	ふれあいミニ動物園（11回）5,280人、自然観察ガイド（29回）126人、ムササビ、コウモリ観察会（12回）157人、マンスリーチャレンジ（毎日）6,274人、七夕（6/30～7/7）750人、ファミリーハロウィン（10/26～31）420人、リアルサンタをさがせ（12/21,22）640人、缶バッチプレゼント（毎日）4,844人	マンスリーチャレンジなどいつでも気軽に参加できるイベントも定着して、リピーターも多く好評。自然観察会も工夫を凝らした内容や回数を増やして利用促進に努めた。
施設の維持管理	土留・四ツ目垣補修、四阿・車止め塗装、ベンチ修理、ウッドデッキ補修、トイレ屋根修理、案内板補修等、管理員による直営管理を実施した。	公園の特性上、木製の施設が多く、こまめに点検と補修が必要となるが、管理員による直営作業により適正に管理されている。

工芸工房村事業の具体的な提案 ・公園から発生する木や竹等を活用した教室の開催 ・地域の伝統文化の発信	・公園から発生した木竹を使用したベンチやイス等の製作教室を開催した。 ・地元団体の協力により愛川町に古くから伝わる伝統工芸「中津ほうき」の制作体験イベントを実施した。（毎月）282人	好評につき令和5年度から毎月開催とした「中津ほうき」の制作体験イベントが好評、継続的な実施を期待する。
--	--	---

[参考：自主事業]

事業計画の主な内容	実施状況等
レストラン等事業	計画どおり「軽飲食コーナー」「売店コーナー」を実施した。

6. 利用状況

評価	《評価の目安》 目標値を設定し目標達成率で、S：110%以上 A：100%以上～110%未満 B：85%以上～100%未満 C：85%未満 ※施設の特性から利用状況の評価を行わない場合は「目標値の設定根拠」欄に当該理由を、「目標値」欄に代わりとなる数値（定員数等）を記載してください（女性自立支援施設と県営住宅等が該当）。
B	

	前々年度	前年度	令和6年度
利用者数※	379,987	428,383	444,675
対前年度比		112.7%	103.8%
目標値	440,000	442,500	445,000
目標達成率	86.4%	96.8%	99.9%

目標値の設定根拠： 提案書記載の目標値

利用者数の算出方法（対象）： 駐車台数から推計

※原則は人数だが、施設の状況等により変更可能。単位を変更した場合はその理由

＜備考＞ 園内の花・鳥の様子や開花時期、閑散期である冬季の景色の魅力をSNSを活用して日々発信し、積極的に広報活動に取り組んだ結果、昨年度と同じB評価ではあるが目標達成率は96.8%から99.9%に上昇した。

7. 利用者の満足度

評価	《評価の目安》
S	「満足」（上位二段階の評価）と答えた割合が、S：90％以上　A：70％以上～90％未満　B：50％以上～70％未満　C：50％未満 ※評価はサービス内容の総合的評価の「満足」回答割合で行う。

満足度調査の実施内容	協定に定めた調査内容	実施結果と分析
	指定管理者による簡易アンケートは通年、詳細アンケートは2回実施	協定に定めた年間2回を4～7月と12～2月に実施した。前年度に比べ「満足」と回答数が1.2ポイント増加した。満足のコメントが非常に多く、不満のコメントがなく満足度が高いことが伺える。

〔 サービス内容の総合的評価 〕

質問内容 本日、ご来園されて、あいかわ公園に満足いただけましたか。

実施した調査の配布方法 利用者に直接配布 回収数／配布数 195 / 200 = 97.5%

配布(サンプル)対象 公園利用者

	満足	どちらか といえば 満足	どちらで もない	どちらか といえば 不満	不満	合計	満足、不満に回答が あった場合はその理由
サービス内容の総合 的評価の回答数	170	17	7	1	0	195	いつも手入れされていて 気持ちよく過ごせる。 遊具も充実しているし、 誰でも楽しめる。
回答率	87.2%	8.7%	3.6%	0.5%	0.0%		
前年度の 回答数	165	21	4	2	1	193	
前年度回答率	85.5%	10.9%	2.1%	1.0%	0.5%		
回答率の 対前年度比	102%	80%	173.2%	49.5%	0		

(複数回実施した場合は、平均値を記載。)

<備考>

4～7月、12～2月の2回調査を実施し、上位2段階の回答割合が95.9%となったためS評価となった。

8. 収支状況

評価	《評価の目安：収支差額の当初予算額が0円の施設》 収入合計／支出合計の比率が、S(優良)：105%以上　A(良好)：100%～105%未満 B(概ね計画どおりの収支状況である)：85%～100%未満　C(収支比率に15%を超えるマイナスが生じている)：85%未満
B	

[指定管理業務] (単位：千円)

		収入の状況					支出の状況	収支の状況	
		指定管理料	利用料金	その他収入	その他収入 の主な内訳	収入合計	支出	収支差額	収支比率
前々年度	当初予算	111,148	11,585	34,005	駐車場29,868 自販機4,137	156,738	156,738	0	
	決算	111,148	9,253	32,655	駐車場28,999 自販機3,656	153,056	156,059	-3,003	98.08%
前年度	当初予算	111,148	11,585	34,005	駐車場29,868 自販機4,137	156,738	156,738	0	
	決算	111,464	10,021	33,352	駐車場29,345 自販機4,007	154,837	151,796	3,041	102.00%
令和6年度	当初予算	111,841	11,585	34,005	駐車場29,868 自販機4,137	157,431	157,431	0	
	決算	111,841	10,927	37,220	駐車場32,840 自販機4,380	159,988	160,706	-718	99.55%

※支出に納付金が含まれる場合、その内数		(単位：千円)
令和6年度 /	前年度 /	前々年度 /

<備考> 昨年度に比べて、駐車場、自動販売機の収入及び利用料金の収入がすべて増となったが、支出も増となった結果、収支比率が99.55%となり昨年度のA評価からB評価に下がった。

9. 苦情・要望等 ☐ 該当なし

分野	報告件数		概要	対応状況
施設・設備		件		
		件		
職員対応	電話	1 件	利用者が製作した作品の完成（引き取り）に係る問い合わせ（電話）について、職員の回答が遅いなどという内容の苦情が愛川町役場に入った。	お客様控えに完成品の引き取り方法について明記することとした。
		件		
事業内容		件		
		件		
その他		件		
		件		

※指定管理者に起因するものを記載。その他、苦情・要望への対応を行ったものを記載。

10. 事故・不祥事等 ☐ 該当なし

発生日	①発生時の詳細な状況 ②県職員による確認の状況（内容及び実施日を記入） ③その後の経過（現在に至るまでの負傷者の状況、再発防止策等） ④施設に対する問題点の指摘やクレームの有無（有の場合は概要を記入） ⑤原因及び費用負担の有無（費用負担が有の場合は内容および負担者を記入） ⑥記者発表の有無（有の場合はその年月日を記入）
R6. 8. 21	①芝生駐車場において1レーン（30m）離隔をとって刈払い機及び乗用芝刈り機により芝刈り作業を実施していたところ、30m以上離れて駐車していた公園来園者車両に、芝刈り機による飛石が、後部のガラス（リアガラス）にあたり、ガラスを破損したものの。 ②電話による聞き取りによる状況確認。 ③負傷者なし、防止策として利用者（台数）が少ない時間帯の作業（さらなる離隔確保） ④施設に対する問題点の指摘なし。対応の遅れにクレーム有り。 ⑤原因は離隔の不足、修理費等指定管理者が負担。 ⑥無

※随時モニタリングを実施した場合は必ずその内容を記載。

※過去に発生したものでも、新たな対応等を実施した場合には、その内容を記載。

※なお、大きな事故・不祥事について改善勧告を行わなかった場合は、その理由を併せて記載。

11. 労働環境の確保に係る取組状況

確認項目	指摘事項の有無	備考
法令に基づく手続き	無	
職員の配置体制	無	
労働時間	無	
職場環境	無	

※指摘事項は、県による監査（包括外部監査含む）又は労働基準監督署によるものとし、有とした場合は備考欄に概要を記載。